

# 榛名地域審議会

## 新市建設計画実施計画に係る質疑（ハード事業）

事業名	No.	質 疑	回 答
榛名地域観光振興事業	1	榛名湖に訪れる観光客は年々減少しています。榛名湖は赤城・妙義とともに県立公園ですが、県より今後の計画等について明確な指針がしめされていません。また、県立公園の所管は、現在自然環境課公園係ですが観光課にならないでしょうか。	県立公園については、直接高崎市の所管ではありません。榛名湖畔は、榛名の観光及び榛名地域の経済の活性化のためにも、重要な地域です。榛名湖畔について、一元的に考えながら県と高崎市の担当課と協議していく。
	2	榛名湖の景観保護のために 10 年ほどボランティアで環境整備を行っています。計画の中に景観保護のための環境整備についてありませんが。	平成 17 年に国で景観に関する法律できました。高崎市も景観形成団体として申請し、市街地の景観保護ばかりでなく、地域全体として保護するべきものも含めて条例制定に向けて検討作業を進めていく。
下里見地域コミュニティーセンター整備事業	3	下里見地域コミュニティーセンターの建設について、どのくらいの規模で計画しているのか。	下里見地域は大字会館がないところでした。これから地域の団体・組織を網羅して意見を伺い、施設の機能・規模・建設場所などについて検討し決めいく。

新市建設計画実施計画に係る質疑（ソフト事業）

事業名	No.	質 疑	回 答
バイオマスシティプロジェクト事業	4	バイオマスとは具体的にどのような方法ですか。	現在はまだ、具体的ではないのですが、梅・梨の剪定枝や間伐材等を使用するように考えています。今後はプロジェクトを立ち上げて、榛名地域のイメージアップに向けて取り組んでいきます。
			また、平成17年箕郷町でバイオマスの調査を実施し、梅の剪定枝がどのくらいあるのか。どのくらいの梅農家が提供してくるのか。梅の剪定枝を使用したときの燃焼実験を実施しました。これと同様の実証を行っていきたい。

その他の質疑

No.	質 疑	回 答
1	梅生産農家は近年赤字続きで、梅園の荒廃が心配されます。生梅・梅加工品の販路拡大のための行政サイドよりの応援をお願いしたい。	梅の販売については、農協と連携・協議しながらいろいろな方策を考えいく。
2	参与制度の行政上の役割について伺いたい。	参与職は非常勤の特別職という位置づけで、平成18年4月より旧4町村長が参与に就任。また、参与職は旧4町村の区長会よりの強い要請により設置。 高崎市の市町村合併は、地域の特色を活かしながら地域全体の発展を目指すものですので、住民の声や考えを行政に反映させるためにも地域のリーダーの方の力を必要としています。 市長参与連絡調整会議を月2回開催。
2	榛名支所に電話しますと「高崎市役所 榛名支所 地域振興課 です」と丁寧に応答されるが、もっと短くていいのではないですか。	電話の応答については、市所長連絡調整会議で協議して短くわかりやすいものに統一したい。

